

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター

1. 事業の趣旨・目的

当地域での生活や日本人等との人間関係が日本語でできていけ、地域の一員として生きていくための日本語や言語外文化の学習をする。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
8月25日	神戸定住外国人支援センター	酒井滋子 金宣吉 宇野祐子 ドゴックティ 松本茜 中野みゆき 奥優伽子	生活日本語教室について	4月からの取り組みと緊急雇用事業でテキストの作成をすることになったこと。そのテキストを使って生活日本語講座を行っていくスケジュールなど。
11月8日	神戸定住外国人支援センター	酒井滋子 宇野祐子 ドゴックティ 呼和徳力根 松本茜 中野みゆき 奥優伽子	テキストへの意見とそれを使った生活日本語教室の進捗などについて	テキストへ目を通してもらって意見・改善点等を聞く。生活日本語教室の状況やテキストを使ってみての報告等。

【写真】



3. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 「生活日本語教室」
- (2) 開催場所 シューズプラザ 4F会議室、地域人材支援センター、
新長田勤労市民センター、神戸市立北区民センター、
神戸定住外国人支援センター事務所教室スペース
- (3) 学習目標 生活場面に則した日本語学習と人間関係を築く対話文化の学習
- (4) 使用した教材・リソース 「みんなの日本語Ⅰ」「できる日本語」
「生活日本語テキスト なでしこジャパニーズ」
- (5) 受講者の募集方法 神戸市広報、チラシ配布、口コミ、
- (6) 受講者の総数 67人
(出身・国籍別内訳 ベトナム18人、中国15人、日本24人、アメリカ2人、
イラク1人、タンザニア1人、スイス1人、タイ1人、タイ湾1人、
アルジェリア1人、フランス1人、ウクライナ1人)
- (7) 開催時間数(回数) 188時間 (全 94回)
- (8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	4月3日	2時間	7人	ベトナム・ベトナム語 (7人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
②	4月10日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
③	4月17日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
④	4月24日	2時間	3人	ベトナム・ベトナム語 (3人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
⑤	5月8日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
⑥	5月15日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑦	5月22日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑧	5月29日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	・中級グループ(N3)

⑨	6月5日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑩	6月12日	2時間	7人	ベトナム・ベトナム語 (7人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑪	6月19日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (6人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑫	6月26日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑬	7月3日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (6人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3) ・「できる日本語」
⑭	7月10日	2時間	3人	ベトナム・ベトナム語 (3人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
⑮	7月17日	2時間	3人	ベトナム・ベトナム語 (3人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
⑯	7月24日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」 ・中級グループ(N3)
⑰	8月7日	2時間	1人	ベトナム・ベトナム語 (1人)	教授者1人 補助者1人	・中級(N3)
⑱	8月21日	2時間	1人	ベトナム・ベトナム語 (1人)	教授者1人 補助者1人	・中級(N3)
⑲	8月28日	2時間	1人	ベトナム・ベトナム語 (1人)	教授者1人 補助者1人	・中級(N3)
⑳	9月4日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	・中級グループ(N3)
○;21	9月11日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	・中級グループ(N3)
○;22	9月18日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	・中級グループ(N3)
○;23	9月25日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	・中級グループ(N3)

○:24	10月2日	2時間	2人	ベトナム・ベトナム語 (2人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 自己紹介、数字、ひらがな
○:25	10月9日	2時間	3人	ベトナム・ベトナム語 (3人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 果物や野菜の語彙練習、ひらがな
26	10月16日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 売り場を聞く、ひらがな
27	10月23日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 前回の復習、レジ袋が いるときのことばを覚 える、ひらがな
28	11月6日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 復習を中心に学習者 がわからないところを 再度練習
29	11月13日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (4人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 建物の語彙練習、方 向・動作の語彙練習、 ひらがな
30	11月20日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (6人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 道を尋ねる、ひらが な
31	11月27日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 電車に乗る、バスに 乗る、ひらがな
32	12月4日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (5人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 日にち、曜日、時間 の言い方、ひらがな
33	12月11日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) タンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 電話をする、ひらが な
34	12月18日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) タンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 手紙や荷物を送る時 の会話練習、ひらが な
35	12月25日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (4人) タンザニア・スワヒリ語	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 病気のことば、薬の 飲み方、

				(1人)		
36	1月8日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) カンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 復習、カタカナ
37	1月15日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (4人) カンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 病気のことば、症状を伝える、カタカナ
38	1月22日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (2人) カンザニア・スワヒリ語 (1人) イラク・アラビア語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 病院の科の名前、病院の漢字
39	1月29日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (3人) カンザニア・スワヒリ語 (1人) イラク・アラビア語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 診察を受ける、病院の漢字
40	2月5日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (4人) カンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 電話をして食事に誘う、カタカナ
41	2月12日	2時間	4人	ベトナム・ベトナム語 (3人) カンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 復習、カタカナ
42	2月19日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) カンザニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 事故と犯罪のことば、カタカナ
43	2月26日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (6人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 119番に電話する(事故と救

						急)、カタカナ
44	3月4日	2時間	5人	ベトナム・ベトナム語 (4人) イカ・アヒア語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 110番に電話する(事件と事故)、カタカナ
45	3月11日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) カンガニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 ATMの画面にある語彙説明
46	3月18日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) カンガニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	「生活日本語」 復習、ひらがなとカタカナ
47	3月25日	2時間	6人	ベトナム・ベトナム語 (5人) カンガニア・スワヒリ語 (1人)	教授者1人 補助者1人	終了パーティー
48	4月12日	2時間	33人	日本・中国語 (23人) 中国語・中国語 (10人)	教授者1人 補助者2人	申込用紙の書き方。 自己紹介と他己紹介。
49	4月26日	2時間	27人	日本・中国語 (15人) 中国語・中国語 (12人)	教授者1人 補助者2人	体の部位のことば。位置 詞。
50	5月10日	2時間	26人	日本・中国語 (18人) 中国語・中国語 (8人)	教授者1人 補助者2人	「上を向いて歩こう」の歌 詞を使って。動詞の活用 (て形)
51	5月24日	2時間	32人	日本・中国語 (24人) 中国語・中国語 (8人)	教授者1人 補助者2人	「上を向いて歩こう」の歌 詞を使って。動詞の活用 (意向形)
52	6月14日	2時間	25人	日本・中国語 (18人) 中国語・中国語	教授者1人 補助者2人	「上を向いて歩こう」の歌 詞を使って。動詞の活用 (～ながら)

				(7人)		
53	6月28日	2時間	26人	日本・中国語 (18人) 中国語・中国語 (8人)	教授者1人 補助者2人	日中の七夕の風習について、グループごとにフリートーク。
54	7月26日	2時間	20人	日本・中国語 (15人) 中国語・中国語 (5人)	教授者1人 補助者2人	カタカナ学習。クイズ形式でプリント学習。
55	8月9日	2時間	28人	日本・中国語 (19人) 中国語・中国語 (9人)	教授者1人 補助者2人	カタカナ学習。レベル別にクイズ形式でプリント学習。
56	8月23日	2時間	32人	日本・中国語 (22人) 中国語・中国語 (10人)	教授者1人 補助者2人	介護保険のしくみについて説明。
57	9月13日	2時間	29人	日本・中国語 (18人) 中国語・中国語 (11人)	教授者1人 補助者2人	「自分を動物にたとえると」グループごとにフリートーク。
58	9月27日	2時間	32人	日本・中国語 (20人) 中国語・中国語 (12人)	教授者1人 補助者2人	「幸せなら手をたたこう」の歌詞を使って。(条件、～なら)
59	10月4日	2時間	25人	日本・中国語 (16人) 中国・中国語 (9人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第1課
60	10月18日	2時間	16人	日本・中国語 (10人) 中国・中国語 (6人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第4・5課
61	11月1日	2時間	17人	日本・中国語 (12人) 中国・中国語	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第4・5課

				(5人)		
62	11月15日	2時間	21人	日本・中国語 (14人) 中国・中国語 (7人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第6課
63	11月29日	2時間	20人	日本・中国語 (13人) 中国・中国語 (7人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第2・3課
64	12月6日	2時間	20人	日本・中国語 (12人) 中国・中国語 (8人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第2・3課
65	12月20日	2時間	18人	日本・中国語 (10人) 中国・中国語 (8人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第7課
66	1月17日	2時間	20人	日本・中国語 (12人) 中国・中国語 (8人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第9課
67	1月31日	2時間	21人	日本・中国語 (12人) 中国・中国語 (9人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第11課
68	2月7日	2時間	17人	日本・中国語 (11人) 中国・中国語 (6人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第8課
69	2月21日	2時間	22人	日本・中国語 (14人) 中国・中国語 (8人)	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第10課
70	3月13日	2時間	26人	日本・中国語 (19人) 中国・中国語	教授者3人 補助者1人	生活日本語テキスト第10課

				(7人)		
71	9月5日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者2人 補助者0人	自己紹介、レベルチェック
72	9月12日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者2人 補助者0人	生活日本語テキスト第1課
73	9月26日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者2人 補助者0人	生活日本語テキスト第4・5課
74	10月3日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者2人 補助者0人	生活日本語テキスト第4・5課
75	10月24日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第4・5課
76	10月31日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第6課
77	11月7日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第6課
78	11月14日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第6課
79	11月28日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第6課
80	12月5日	2時間	1人	アメリカ・英語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第2・3課
81	12月12日	2時間	2人	アメリカ・英語(1人) スイス・ドイツ語(1人)	教授者1人 補助者1人	生活日本語テキスト第2・3課
82	12月26日	2時間	2人	アメリカ・英語(1人) スイス・ドイツ語(1人)	教授者1人 補助者0人	生活日本語テキスト第8課
83	1月11日	2時間	4人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) 台湾・中国語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第11課
84	1月18日	2時間	4人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) 台湾・中国語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第10課

				人)		
85	1月25日	2時間	4人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人) フランス・フランス語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第10課
86	2月1日	2時間	5人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人) フランス・フランス語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第12課
87	2月8日	2時間	6人	アメリカ・英語(2人) タイ・タイ語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人) フランス・フランス語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第9課
88	2月15日	2時間	6人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) アルジェリア・アラビア語(1人) フランス・フランス語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(2人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第8課
89	2月22日	2時間	5人	アメリカ・英語(2人) タイ・タイ語(1人) フランス・フランス語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第2・3課
90	2月29日	2時間	4人	アメリカ・英語(2人) フランス・フランス語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第2・3課

				ウクライナ・ウクライナ語(1人)		
91	3月7日	2時間	3人	アメリカ・英語(1人) タイ・タイ語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第7課
92	3月14日	2時間	4人	アメリカ・英語(2人) タイ・タイ語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第7課
93	3月21日	2時間	4人	アメリカ・英語(2人) タイ・タイ語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	生活日本語テキスト第6課
94	3月25日	2時間	4人	アメリカ・英語(2人) タイ・タイ語(1人) ウクライナ・ウクライナ語(1人)	教授者2人 補助者1人	終了パーティー

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

□:68 「事故・犯罪」の授業で家族が倒れた際に救急車を呼ぶ練習を行った。救急隊がどんな質問をするのか、その質問にどのように答えるのかポイントを絞って練習をすると家族の名前を実際に発話して練習する学習者がいたり、意識がある/ない、呼吸がある/ない等の詳細を伝える練習をする学習者もいた。万が一に備えた練習ではあったが、学習者の意欲は高かった。

□:93 中上級レベルの学習者が多かったので宅配ピザのデリバリーをやってみた後、人の家に遊びに行くという設定にして日本のマナーをあわせて紹介した。家に招かれた場合に手土産を持って行くことや、家に入る時やトイレを借りたい時のフレーズを練習した。「家に遊びに行った時は何時頃に帰るのが一番良いのか」「後日またお礼を言ったほうが良いのか」など学習者から質問が出た。中上級レベルの学習者には心情表現などを含んだ内容で授業を進めたほうが良いと思った。



4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

学習者のレベルがさまざまなクラスだったので授業のレベル設定が難しかった。初級レベルの学習者には最低限時間内に覚えてほしいフレーズを限定して練習を行い、中上級レベルの学習者にはテキストを基に応用練習などを行った。

「生活日本語」のテキストで、電車に乗るという学習をしてから、来日して20年車で移動していた人が電車で来るようになったり、買物の試着の学習時には、試着して断る言い方がわからないから今まで試着しなかったとかいう話が出た。学校生活の学習時には、連絡帳についての反応が高かった。生活の具体的な場面を設定することで、今すぐ使える言葉が勉強できたのは良かったと思う。

(2) 学習者の習得状況

買物して返品の必要性があったりとか、今すぐ必要なことに応えられると、一回のクラス授業で習得するようだ。子どもが病気である場合なども、難しいと思われる語彙や漢字も即、習得に結び付いた。私たち教える側にとっても、考えさせられることが多かった。

(3) 日本語教室設置運営の効果、成果

今年度に生活日本語のテキストも同時に作れる機会に恵まれたので、テキストを使つての教室での実践ができて、とても充実した教室を作りあげられたと思う。「生活日本語」という徹底して生活場面に密着したことばやフレーズを学習する場の教室形式を、学習者のみならずボランティア支援者にも伝えられた。興味を持ってくれる人もたくさん出て来たとし、どんどん広げていきたいと思う。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

神戸市の緊急雇用事業を得て、神戸市に住む外国人の日本語学習に貢献できたことは本当に嬉しいことだ。今回は教室の設置などで、ボランティア教室が今までなかった神戸市北区や、当地域の地域人材センターなどと連携がとれたと思う。

(5) 改善点、今後の課題について

① 現状 文法重視の日本語教室から生活に必要な日本語から習得していく日本語教室への移行時期であると考えている。教える側で興味を持ってくれる人は多い。学習者は、場面でのフレーズのようなことばを習得するのに興味がある人は、この教室の方針を理解して楽しんで参加している。でもまだ教科書を使って問題に取り組むという学習スタイルをもっている人には、よく理解してもらっていないようで、申込みがない。また参加したが全くのビギナーの方には、通訳をつけて進めないといけないようで、長続きしなかった。

② 今後の課題 ・③ 今後の活動予定、展望

生活に必要なことを学習することを目的にしても、クラスはレベル別にしていか

ないといけない。また今年度はテーマを 10 コに絞って行ったが、それを修了した学習者用のクラスも今後考えていかなければならない。

(6) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

【59～70回 アンケート結果】回答者数…23人

●授業はどうでしたか

- ・とても良かった…20 理由…生活に必要なことばを覚えられた
- ・良かった…3
- ・あまり良くなかった…0

●1回に勉強する量はどうでしたか

- ・多かった…0
- ・ちょうど良かった…15
- ・少なかった…8

●授業のスピードはどうでしたか

- ・速かった…3 理由…覚えられる能力に限界がある
- ・ちょうど良かった…15
- ・少なかった…5

●一番楽しかった授業は何ですか。

- ・電話をして太極拳に誘う(6人)
- ・ペアで会話練習をすること
- ・日常よく使うフレーズを練習したこと
- ・買い物の練習

●一番難しかった授業は何ですか。

- ・書く練習
- ・病院での会話(2人)
- ・会話練習(2人)
- ・フレーズによって動詞の形が変わること

●その他感想があれば書いてください。

- ・活動はおもしろかった。
- ・多くのことを勉強できた。
- ・楽しかったので毎回参加した。
- ・とても面白かった。
- ・病院に関する日本語をもっと勉強したかった。

② 実施主体からの研修内容結果評価

達成状況は一年目の取り組みとしては、通訳を確保できるなど体制を整えられたのはよかったのではないかと思う。ただ文法重視の学習者に対してはこの教室の意義が伝えられなかったのが残念である。またビギナーに対しての学習法として適切かどうか確信が持てないので、その取り組みが今後必要である。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

当センターコーディネーターは、2010年度の「コーディネーター研修」も受けることができ、その成果として2011年度に「短期日本語習得サポート事業」を神戸市から委託され、「生活日本語テキスト～なでしこジャパニーズ」「基本生活語彙 500 音声コンテンツ」などを作成することができた。文型積み上げ式ではなく、必要な場面で必要な行動を達成することを目的に編纂した。(2012.4以降 神戸市のHPにアップされる予定)

さらに日本語講師と日本語ボランティアがどのように協力していけば、日本語習得に効果がある教室を作り上げられるかということも検討・実践できた。具体的には、日本語習得の項目や内容を考え、教室活動をリードするファシリテーター(日本語講師)と、学習者の横に座って練習相手や個別の質問に答える支援者(日本語ボランティア)との協力体制でクラスを作り上げていく教室で、学習者の満足度や定着率が上がった。

以上のような成果を踏まえ、来年度は生活日本語教室の普及と教室の拡大を神戸市内外にも広げて日本語習得体制を整えていき、安心・安全な生活が送れるよう地域在住の外国人支援を行っていきたいと思う。

日本語教室は、外国人市民が地域社会へ踏み出す第一歩の場所になっていることが多い。そこで長年定着してしまっているが、本来ならば学校のPTAや、職場、地域のグループへの参加などが社会生活を送る上での姿だと思う。第一歩の場としての機能といつでも相談等ができる人間関係の構築の場として、今後も大きな役割を果たしていきたいと思う。

(7) 事業の成果

① 他事業との連携

日本語教室といっても、当センターでは、マンツーマン形式・グループレッスン形式と日本語講師や日本語ボランティアに活躍できる場を作っている。今回、新たなクラスの形を作れたことは新たにボランティアを始めようとする人の敷居を低くできたことや、日本語講師の活躍の場も作れるし、学習者にとってもいい環境であると思われる。

当センターでは、日本語指導者養成や日本語ボランティア研修等と合わせて教室もあるので、日本語支援活動が継続できるための大きな要因のひとつである。

② 研修後の人材活用

今年度に通訳として来てくれたドゴックティさんと小西タイシアさんは、かつてこのセンターで学習者として通っていた人である。また中国語通訳の澤政道さんと呼徳力根さんも来日後は日本語学習の場への参加から生活をスタートさせている。したがって語学

習得や日本社会でうまくやっていくことの大変さや苦勞も十分に理解している人達の協力を得ることによって今年度の教室が立ち上がりでき上ったと思う。

このことを忘れずに、今、学習に来ている人達を暖かく見守り、学習を支援することによって、未来の日本語教育の担い手や未来の来日者への理解ある先輩となっていってもらえるよう活用していきたいと思う。

(8) 今後の課題

これまでもそうであったが、日本語講師が継続して働ける環境作りが早急の課題である。当センターも考えていきたい。